

福祉公安委員会会議記録（第1号）

令和7年 3月 5日

福島県議会

1 日時

令和7年 3月 5日（水曜）

午前 10時58分 開会

午前 11時59分 散会

2 場所

福祉公安委員会室

3 会議に付した事件

別添「議案付託表」及び「請願調書」のとおり

4 出席委員

委員長	真山 祐一	副委員長	渡邊 哲也
委員	佐藤 憲保	委員	宮下 雅志
委員	山田 平四郎	委員	鈴木 智
委員	橋本 徹	委員	安田 成一
委員	金澤 拓哉		

5 議事の経過概要

（午前 10時58分 開会）

真山祐一委員長

ただいま出席委員が定足数に達しているので、これより福祉公安委員会を開会する。

初めに、会議録署名委員の指名であるが、委員長指名で異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

真山祐一委員長

異議ないと認め、鈴木智委員、宮下雅志委員を指名する。

今回、本委員会に付託された案件は、知事提出議案第1号のうち本委員会所管分

外31件、議員提出議案第81号外5件及び請願1件である。

また、「陳情一覧表」を手元に配付している。

続いて、審査日程については、手元に配付の審査日程（案）のとおり進めたいが、異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

真山祐一委員長

異議ないと認め、そのように進める。

本日は、整理予算関係議案の審査及び採決を行い、その後、議員提出議案及び意見書の提出を求める請願の審査を行う。

なお、一般的事項に対する質問については、各部局の当初予算関係議案審査の後に願う。

これより病院局に係る整理予算関係議案の審査に入る。

本委員会に付託された知事提出議案第109号を議題とする。

直ちに、病院局長の説明を求める。

病院局長

（別紙「2月県議会定例会福祉公安委員会病院局長説明要旨（整理予算）」により説明）

真山祐一委員長

続いて、病院経営課長の説明を求める。

病院経営課長

（別紙「議案説明資料」により説明）

真山祐一委員長

以上で説明が終わったので、これより整理予算関係議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

（「なし」と呼ぶ者あり）

真山祐一委員長

なければ、以上で整理予算関係議案に対する質疑を終結する。

これをもって、病院局の審査を終わる。

執行部交代のため、暫時休憩する。

各委員は暫時そのままお待ち願う。

(午前 11時10分 休憩)

(午前 11時12分 開議)

真山祐一委員長

再開する。

これより警察本部に係る整理予算関係議案の審査に入る。

本委員会に付託された知事提出議案第97号のうち本委員会所管分を議題とする。

直ちに、警察本部長の説明を求める。

警察本部長

(別紙「2月県議会福祉公安委員会警察本部長説明要旨(整理予算)」により説明)

真山祐一委員長

続いて、会計課長の説明を求める。

警務部参事官兼会計課長

(別紙「議案説明資料」により説明)

真山祐一委員長

以上で説明が終わったので、これより整理予算関係議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

(「なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

なければ、以上で整理予算関係議案に対する質疑を終結する。

これをもって、警察本部の審査を終わる。

執行部交代のため、暫時休憩する。

各委員は、暫時そのままお待ち願う。

(午前 11時22分 休憩)

(午前 11時23分 開議)

真山祐一委員長

再開する。

これより保健福祉部に係る整理予算関係議案の審査に入る。

本委員会に付託された知事提出議案第97号のうち本委員会所管分外2件を一括議題とする。

直ちに、保健福祉部長の説明を求める。

保健福祉部長

(別紙「2月県議会定例会福祉公安委員会保健福祉部長説明要旨(整理予算)」により説明)

真山祐一委員長

続いて、保健福祉総務課長の説明を求める。

保健福祉総務課長

(別紙「議案説明資料」により説明)

真山祐一委員長

以上で説明が終わったので、これより整理予算関係議案に対する質疑に入る。

質疑のある方は発言願う。

佐藤憲保委員

保44ページの医療分野の生産性向上・職場環境整備等事業について、具体的な内容と交付先を聞く。

医療人材対策室長

当該事業の具体的な内容は、タブレット端末の導入等による業務の効率化等であり、病院、有床診療所、無床診療所及び訪問看護も含めた機関を選定の対象としている。

佐藤憲保委員

タブレット端末を導入するとのことであるが、人的なものと物的なものの垣根を越えて支援を実施するかなど、事業内容の範囲を聞く。

医療人材対策室長

大きな目的は2つあり、タブレット端末の導入等による職員間の情報伝達の効率化のほか、生産性向上または職場環境及び処遇の改善との観点も含まれていること

から、医師や看護職員のタスクシェアの面において、新たな人材の登用や一時金の交付といった幅広い内容を対象とする予定である。

佐藤憲保委員

対象の医療機関数を聞く。

医療人材対策室長

全ての医療機関のうち、処遇改善のためベースアップ評価料を診療報酬に算定できるよう東北厚生局に届け出た医療機関が対象となる。したがって、病院であればほとんどが対象となるが、無床診療所等については届け出していない医療機関も多く、一定の制限はかかるものと考えている。具体的には、県内の医療機関約2,200か所のうち約1,000か所を対象とする予定である。

宮下雅志委員

保43ページ、地域医療介護総合確保対策費のうち、地域医療介護総合確保事業（病床の機能分化・連携）について8億8,497万5,000円を減額し、累計額が6億4,027万7,000円となるが、当該事業の内容と減額理由を説明願う。

地域医療課長

地域医療介護総合確保基金を利用した病床の再編については、例えば、過剰である急性期の病床を不足している回復期の病床に転換する場合に施設や備品等の整備費用を支援するものである。各医療圏の地域医療構想調整会議で病床転換の規模や時期について協議されてきたが、近年の物価高騰や患者数の戻りに時間を要している状況を踏まえ、各医療機関が慎重な対応を取っていることから、実際の転換時期が若干後ろ倒しになっている。

宮下雅志委員

約8億8,400万円を減額するが、次年度以降もしっかりと対応するための十分な予算を確保するとの理解でよいか。

地域医療課長

委員指摘のとおり、令和6年度に実施できなかったものについて、7年度の当初予算に改めて計上している。

橋本徹委員

保47ページの電子処方箋の活用・普及促進事業について、令和6年6月定例会において約3億5,000万円の補正予算を計上した一方、今回の整理予算で約2億7,500

万円を減額することから、普及促進が進んでないものと思うが、現状を聞く。

薬務課長

電子処方箋の活用・普及促進事業については、補正予算の段階で医療機関と薬局全体の6割の導入を見込んでいた。薬局については導入済みが6割に到達しているが、医療機関については準備中の機関が多く、PRに努めているが、結果として導入が伸び悩んでいる。

真山祐一委員長

ほかにないか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

なければ、以上で整理予算関係議案に対する質疑を終結する。

これをもって、保健福祉部の審査を終わる。

ここで、執行部交代のため、暫時休憩する。

各委員は、暫時そのままお待ち願う。

(午前 11時51分 休憩)

(午前 11時53分 開議)

真山祐一委員長

再開する。

既に整理予算関係議案に対する質疑が終結しているので、これより議案の採決に入って異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

異議ないと認め、議案の採決を行う。

知事提出議案第97号のうち本委員会所管分外3件を一括採決する。

お諮りする。

知事提出議案第97号のうち本委員会所管分、同第100号、同第101号及び同第109号、以上4件は一括原案のとおり可決すべきものと決定して異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

真山祐一委員長

異議ないと認める。よって、知事提出議案第97号のうち本委員会所管分外3件は、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。

これをもって、整理予算関係議案の審査及び採決を終わる。

なお、委員長報告の作成については私に一任願う。

執行部退席のため暫時休憩する。

各委員は暫時そのままお待ち願う。

（午前 11時53分 休憩）

（午前 11時55分 開議）

真山祐一委員長

再開する。

本委員会に付託された議員提出議案6件を一括議題とし、審査及び方向づけを行う。

議員提出議案の件名のみ書記に朗読させる。

（書記朗読）

真山祐一委員長

初めに、議員提出議案第81号について、各委員の意見を聞く。

金澤拓哉委員

可決の方向で願う。

安田成一委員

可決の方向で願う。

真山祐一委員長

議員提出議案第81号については、可決の方向として異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

真山祐一委員長

異議ないと認め、そのようにする。

真山祐一委員長

次に、議員提出議案第82号について、各委員の意見を聞く。

金澤拓哉委員

可決の方向で願う。

安田成一委員

可決の方向で願う。

真山祐一委員長

議員提出議案第82号については、可決の方向として異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

異議ないと認め、そのようにする。

真山祐一委員長

次に、議員提出議案第83号について、各委員の意見を聞く。

金澤拓哉委員

継続の方向で願う。

安田成一委員

可決の方向で願う。

真山祐一委員長

議員提出議案第83号については、意見が一致していないため、本日は方向づけを行わず、採決において結論を出したいと思うが、異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

異議ないと認め、そのようにする。

次に、議員提出議案第84号について、各委員の意見を聞く。

金澤拓哉委員

可決の方向で願う。

安田成一委員

可決の方向で願う。

真山祐一委員長

議員提出議案第84号については、可決の方向として異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

真山祐一委員長

異議ないと認め、そのようにする。

次に、議員提出継続審査議案第54号について、各委員の意見を聞く。

金澤拓哉委員

継続の方向で願う。

安田成一委員

継続の方向で願う。

真山祐一委員長

継続審査議案第54号については、継続の方向として異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

真山祐一委員長

異議ないと認め、そのようにする。

次に、議員提出継続審査議案第69号について、各委員の意見を聞く。

金澤拓哉委員

継続の方向で願う。

安田成一委員

継続の方向で願う。

真山祐一委員長

継続審査議案第69号については、継続の方向として異議ないか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

真山祐一委員長

異議ないと認め、そのようにする。

以上で、議員提出議案の審査を終わる。

次に、意見書の提出を求める請願の審査に入る。

請願調書の件名のみ、書記に朗読させる。

（書記朗読）

真山祐一委員長

継続請願50号については、さきに審査した継続審査議案第69号に関連していることから、継続の方向として異議ないか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

真山祐一委員長

異議ないと認め、そのようにする。

以上で、意見書の提出を求める請願の審査を終わる。

なお、採決は3月18日に行う。

本日は、以上で委員会を終わる。

3月7日は、午前11時より委員会を開く。

審査日程は、保健福祉部に係る当初予算関係議案の説明である。

これをもって散会する。

(午前 11時59分 散会)